

令和7年度 事業報告書

自 2025年4月 1日

至 2026年3月31日

一般財団法人 高銀地域経済振興財団

令和7年度 事業報告書

1. 実施事業の概要

令和7年度事業計画に基づき以下の事業を実施した。

1	地域社会の振興や地域経済の活性化につながるような取り組みを実施している団体等に対する助成や支援、情報の提供等を通じて、地域の発展に貢献することを目的とする事業		事業費小計 7,764,860円																																												
①	① 学術、科学技術の振興に取組む方に対する助成事業	実施日 04/01	事業費 200,000円																																												
<p>令和7年度の実施事業として、県内の高等教育機関に在籍し学術および科学技術の振興に取組む方を対象に、地域経済の振興と地域社会の発展につながるような研究課題等を公募。理事会で選考のうえ、助成金の贈呈が決定していた高知県立大学助教井治賢希氏に対し、助成金200千円を贈呈。</p>																																															
②	② 「高知の魅力発信フェア」の開催を支援	開催日 5/7～5/13	事業費 234,960円																																												
<p>高知銀行および地域商社こちらの主催により、地域事業者の販路拡大支援に向けた取り組みの一環として、高知大丸にて「高知の魅力発信フェア」を開催した。同イベントには前年より9社増の32社に参加いただき135品目の地場産品が販売され、地場産品の認知度向上と地域事業者による実演販売をサポートした。</p>																																															
③	③ 「『食の魅力』発見商談会2025」への出展支援	開催日 7/4	事業費 1,000,000円																																												
<p>「『食の魅力』発見商談会2025」への出展事業者に対する助成金応募要領をホームページで公募。同商談会は第二地方銀行協会加盟行との共催により7月4日に東京都立産業貿易センターで開催され、高知県内から応募のあった下記の9事業者が出展。助成金は、過去にこの商談会への参加実績がなく初参加の事業者には1社あたり15万円、過去にこの商談会への参加実績のある事業者には1社あたり10万円とし、9社に対し総額100万円の助成金を贈呈。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;">出展事業者</th> <th style="width: 30%;">住所</th> <th style="width: 10%;">初参加企業</th> <th style="width: 20%;">助成金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ぼうむ合同会社</td> <td>長岡郡本山町助藤1372</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: right;">15万円</td> </tr> <tr> <td>高知酒造(株)</td> <td>吾川郡いの町勝賀瀬780-2</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: right;">15万円</td> </tr> <tr> <td>(株)末広</td> <td>土佐郡土佐町田井1353-2</td> <td></td> <td style="text-align: right;">10万円</td> </tr> <tr> <td>四万十うなぎ販売(株)</td> <td>高知市一宮中町1-14-40</td> <td></td> <td style="text-align: right;">10万円</td> </tr> <tr> <td>(株)スウィーツ</td> <td>香美市土佐山田町テクノパー</td> <td></td> <td style="text-align: right;">10万円</td> </tr> <tr> <td>徳屋商事(株)</td> <td>高知市はりまや町3-18-14</td> <td></td> <td style="text-align: right;">10万円</td> </tr> <tr> <td>農)四国デュロックファーム</td> <td>高岡郡四万十町東大奈路331-</td> <td></td> <td style="text-align: right;">10万円</td> </tr> <tr> <td>(株)たけまさ商店</td> <td>土佐清水市中浜236</td> <td></td> <td style="text-align: right;">10万円</td> </tr> <tr> <td>高知ケンベイ(株)</td> <td>高知市南久保5-16</td> <td></td> <td style="text-align: right;">10万円</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">合計 9先</td> <td style="text-align: right;">100万</td> </tr> </tbody> </table>				出展事業者	住所	初参加企業	助成金額	ぼうむ合同会社	長岡郡本山町助藤1372	○	15万円	高知酒造(株)	吾川郡いの町勝賀瀬780-2	○	15万円	(株)末広	土佐郡土佐町田井1353-2		10万円	四万十うなぎ販売(株)	高知市一宮中町1-14-40		10万円	(株)スウィーツ	香美市土佐山田町テクノパー		10万円	徳屋商事(株)	高知市はりまや町3-18-14		10万円	農)四国デュロックファーム	高岡郡四万十町東大奈路331-		10万円	(株)たけまさ商店	土佐清水市中浜236		10万円	高知ケンベイ(株)	高知市南久保5-16		10万円	合計 9先			100万
出展事業者	住所	初参加企業	助成金額																																												
ぼうむ合同会社	長岡郡本山町助藤1372	○	15万円																																												
高知酒造(株)	吾川郡いの町勝賀瀬780-2	○	15万円																																												
(株)末広	土佐郡土佐町田井1353-2		10万円																																												
四万十うなぎ販売(株)	高知市一宮中町1-14-40		10万円																																												
(株)スウィーツ	香美市土佐山田町テクノパー		10万円																																												
徳屋商事(株)	高知市はりまや町3-18-14		10万円																																												
農)四国デュロックファーム	高岡郡四万十町東大奈路331-		10万円																																												
(株)たけまさ商店	土佐清水市中浜236		10万円																																												
高知ケンベイ(株)	高知市南久保5-16		10万円																																												
合計 9先			100万																																												
④	④ 中小企業の人材不足解消等に向けた外国人材の雇用に関する取組みを支援	実施日 10/19	事業費 300,000円																																												
<p>高知県内の中小企業が抱えている人材不足や海外展開に係る課題解決に資することを目的として、高知県中小企業団体中央会と高知銀行の共催による台湾・ミャンマーの人材視察が10月19日から25日にかけて実施され、地元の中小企業者や関係団体など9社から11名の方にご参加いただいた。現地での視察に係る移動費用を高知県との折半により支援。</p>																																															
⑤	⑤ こどもサッカー教室（高知県内3会場で開催）	開催日 10/25、11/8・29	事業費 1,064,300円																																												
<p>地域のこどもたちを対象に、競技の普及やジュニアの育成を通じて地域のスポーツ振興に貢献していくことを目的とした「こどもサッカー教室」を、高知銀行ならびに高知大学と共同で南国市、宿毛市、高知市の3会場で開催。各会場では、年齢やサッカー経験の有無により数チームに別れて高知大学サッカー部員が指導し、高知銀行の行員らがサポート。幼稚園児・保育園児から小学校高学年までのこどもたち合計241名にご参加いただいた。なお、11月29日に開催した高知市の会場では、サッカー教室と併せて「こうぎんカップU-10ジュニアサッカー大会」も開催した。</p>																																															

⑥	シーズ発表会	開催日 11/14	事業費 83,600円
<p>地元企業のニーズと高知工業高等専門学校(高知高専)が保有する研究技術との連携を図ることで、産業の振興と地域の発展に貢献することを目的としたシーズ発表会を、高知銀行および高知高専と共同で12月5日に開催し、県内企業など11社から13名の方にご参加いただいた。当日発表された研究テーマは以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・XR (EXTended Reality) 技術と建築・土木に関する応用事例 ・代償創出された人工海浜における底生生物相の変遷とその決定要因 ・建築・都市においていかに豊かなコモン (共用空間) を創出するか/多様なステークホルダーとの連携 ・未知なる材料を使用した建設構造物の検討-SDG s のさらなる推進に向けて- 			
⑦	子ども向け体験プログラム「子ども未来プロジェクト『みらプロ高知』」の開催を支援	実施日 11/19	事業費 550,000円
<p>高知の未来を担う子どもたちを対象に、地元のプロの漫画家を講師に迎えた4コマ漫画づくりや、四国森林管理局の職員とともに親子で高知市南部の低山をハイキングするなどの実体験を通じて高知の魅力を認識し、ふるさとで生きることの楽しさを実感してもらうことを目的とした子ども向け体験プログラムの開催を支援。</p>			
⑧	土佐の「おきゃく」2026の開催を支援	開催日 3/1~9	事業費 1,000,000円
<p>高知県内の観光客数が低迷する冬場における観光の振興と地域経済の活性化を図ることを目的に、土佐の「おきゃく」2026推進会議の主催により2026年3月に開催された土佐の「おきゃく」2026の開催を支援。 同イベントは、近年認知度の高まりから県外宿泊客の増加もあって高知県の観光振興に大きく寄与しており、経済波及効果は20億円を超える春の風物詩となっている。</p>			
⑨	高知県地産外商公社の活動を通じた商談会への出展支援	実施日 3/3	事業費 1,500,000円
<p>高知県内事業者の各種商談会への出展支援を行うことを目的に、高知県産業振興計画に掲げる地産外商戦略の一環として、同商談会への出展支援を主導している一般財団法人高知県地産外商公社に対し150万円を支援。</p>			
⑩	高岡郡日高村の主催によるプロゴルフトーナメントの開催を支援	実施日 3/3	事業費 1,650,000円
<p>高岡郡日高村の主催により2026年5月にグリーンフィールドゴルフ倶楽部において準備を進めているPGAプロシニアツアー公式戦の開催を支援。 同イベントは、自治体が主催するのは国内初となるプロゴルフツアー公式戦で、県外客を主体とした交流人口の増加や観光振興への相乗効果が期待されており、高知県内の関係団体や民間企業等の協力のもと、地域の振興と活性化につなげていくことを目的としている。</p>			
⑪	高知公園一帯で実施するボンボリ点灯による観光イベントを支援	実施日 3/19	事業費 132,000円
<p>春の観光シーズンに合わせて高知城周辺の夜をボンボリの灯りで彩り観光の振興を図ることを目的として、高知商工会議所の主催により1957年から毎年開催されている観光イベントの開催を支援。</p>			
⑫	仁淀ブルー観光ガイドブックの制作を支援	実施日 3/19	事業費 50,000円
<p>仁淀川流域の観光情報を県内外に発信し、流域への旅行喚起を通じた地域の活性化を図ることを目的に、一般社団法人仁淀ブルー観光協議会が発行する2026年版仁淀ブルー観光ガイドブックの制作を支援。</p>			

上記1の事業に付帯する振込手数料	10,230円
------------------	---------

2	経済・産業動向や地域市場の調査及びその情報の提供	-
	該当なし	-

3	中小企業の経営改善に資する指導・教育・情報の提供、並びに企業診断		事業費小計 306,100円
⑬	雇用・労働分野関係助成セミナー	開催日 7/23	事業費 135,300円
<p>雇用の安定や職場環境の改善、仕事と家庭の両立支援などについて解説のほか、各種支援制度を紹介する「雇用・労働分野関係助成セミナー」を、高知銀行および高知労働局と共同で7月23日に開催。テーマは「高知労働局の支援制度について」「働き方改革関連法のポイントについて」「高齢者雇用及び障害者雇用に係る助成金について」で、地元の中小企業者など22社から27名の方にご参加いただいた。開催の周知に係るチラシ制作費等を支援。</p>			
⑭	課題解決に向けた官民共創説明会	開催日 9/18	事業費 170,800円
<p>市町村が抱える農山漁村の課題と民間企業が持つ解決策のマッチングを図るための説明会を9月18日に高知市のシリーズで開催し、オンライン配信も併設。本取組みは令和7年度農林水産省事業の一環として高知銀行と㈱Ridiloverが共同開催し、地元企業24社と17の自治体関係者ら合計52名の方にご参加いただいた。開催に係る会場賃借料を支援。</p>			
上記3の事業に付帯する振込手数料			660円
4	公益的な団体等（地方自治体ならびに大学法人等）への寄付		-
	該当なし	-	-
上記1～4の事業に付帯する振込手数料の合計			10,890円
令和7年度 実施事業費合計			8,081,850円

2. 令和7年度事業計画に基づく実施事業の状況

(単位：円)

令和7年度 事業計画	予算額	実績	差額
継続事業1 (注1)	9,850,000	7,764,860	△ 2,085,140
継続事業2 (注2)	-	-	-
継続事業3 (注3)	500,000	306,100	△ 193,900
特定寄付 (注4)	-	-	-
支払手数料 (注5)	20,000	10,890	△ 9,110
合計	10,370,000	8,081,850	△ 2,288,150

- (注) 1. 地域社会の振興や地域経済の活性化につながるような取組みを実施している団体等に対する助成や支援、情報の提供等を通じて、地域の発展に貢献することを目的とする事業
 2. 経済・産業動向や地域市場の調査及びその情報の提供
 3. 中小企業の経営改善に資する指導、教育、情報の提供、並びに企業診断
 4. 公益的な団体等（地方自治体ならびに大学法人等）への寄付
 5. 上記事業の実施に伴う振込手数料

3. 公益目的支出計画の実施状況

(単位：円)

公益目的収支差額	計画	実績	差額
2011年度（平成23年度）	8,800,000	4,397,715	△ 4,402,285
2012年度（平成24年度）	13,130,000	2,519,725	△ 10,610,275
	21,930,000	6,917,440	△ 15,012,560
2013年度（平成25年度）	8,810,000	12,155,519	3,345,519
	30,740,000	19,072,959	△ 11,667,041
2014年度（平成26年度）	8,810,000	14,573,677	5,763,677
	39,550,000	33,646,636	△ 5,903,364
2015年度（平成27年度）	8,810,000	8,625,990	△ 184,010
	48,360,000	42,272,626	△ 6,087,374
2016年度（平成28年度）	8,810,000	7,665,377	△ 1,144,623
	57,170,000	49,938,003	△ 7,231,997
2017年度（平成29年度）	8,810,000	10,912,332	2,102,332
	65,980,000	60,850,335	△ 5,129,665
2018年度（平成30年度）	8,810,000	11,490,123	2,680,123
	74,790,000	72,340,458	△ 2,449,542
2019年度（令和元年度）	8,810,000	7,558,480	△ 1,251,520
	83,600,000	79,898,938	△ 3,701,062
2020年度（令和2年度）	8,810,000	4,682,600	△ 4,127,400
	92,410,000	84,581,538	△ 7,828,462
2021年度（令和3年度）	8,810,000	5,225,389	△ 3,584,611
	101,220,000	89,806,927	△ 11,413,073
2022年度（令和4年度）	8,810,000	11,798,262	2,988,262
	110,030,000	101,605,189	△ 8,424,811
2023年度（令和5年度）	8,810,000	12,474,144	3,664,144
	118,840,000	114,079,333	△ 4,760,667
2024年度（令和6年度）	8,810,000	11,155,077	2,345,077
	127,650,000	125,234,410	△ 2,415,590
2025年度（令和7年度）	8,810,000	8,081,850	△ 728,150
	136,460,000	133,316,260	△ 3,143,740

※ 2012年度（平成24年度）以降の各数値は上段が単年度、下段が年度累計額

貸借対照表

令和8年3月31日現在

(単位:円)

科 目	令和7年度末
I 資産の部	
1. 流動資産	
現金預金	215,005,180
普通預金	8,005,180
定期預金	207,000,000
有価証券	-
前払費用	-
流動資産合計	215,005,180
2. 固定資産	
有形固定資産	-
無形固定資産	-
その他固定資産	-
固定資産合計	-
資産合計	215,005,180
II 負債の部	
1. 流動負債	-
2. 固定負債	-
負債合計	-
III 純資産の部	
一般純資産	215,005,180
純資産合計	215,005,180
負債および純資産合計	215,005,180

活動計算書

令和7年度（2025年4月1日から2026年3月31日まで）

（単位：円）

科 目	令和7年度
I 経常活動区分	
経常収益	
資産運用益	64,507
普通預金利息	18,565
定期預金利息	45,942
事業収益	-
受取補助金等	-
受取寄付金	-
雑収益	-
経常収益計	64,507
経常費用	
事業費	8,081,850
継続事業1	7,764,860
継続事業2	0
継続事業3	306,100
特定寄附	0
支払手数料(事業費)	10,890
管理費	196,051
業務委託費	72,336
雑費	115,355
支払手数料(管理費)	8,360
経常費用計	8,277,901
経常収益費用差額	△ 8,213,394
II その他活動区分	
その他収益	-
その他費用	-
その他収益費用差額	-
税引前当期収益費用差額	△ 8,213,394
法人税、住民税及び事業税	-
法人税等調整額	-
当期収益費用差額	△ 8,213,394
期首純資産額	223,218,574
期末純資産額	215,005,180

財務諸表に対する注記

1. 継続組織の前提

該当事項はありません。

2. 重要な会計方針

(1)有価証券の評価基準及び評価方法

該当事項はありません。

(2)棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当事項はありません。

(3)固定資産の減価償却の方法

該当事項はありません。

(4)外貨建資産及び負債の本邦通貨への換算基準

該当事項はありません。

(5)引当金の計上根拠及び計上基準

該当事項はありません。

(6)消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式により行っております。

(7)その他財務諸表作成のための基本となる事項

該当事項はありません。

3. 重要な会計方針等の変更

該当事項はありません。

4. 貸借対照表の注記

(1)実施事業資産の内訳と増減額及び (単位:円)

実施事業資産	当期末残高
流動資産	215,005,180
現金預金	215,005,180
固定資産	-
その他固定資産	-
合計	215,005,180

(2)流動資産(現金預金)の内訳【財産目録】 (単位:円)

科目	取引金融機関	当期末残高	使用目的
普通預金	高知銀行 本店営業部	8,005,180	実施事業費および管理費に使用
定期預金		207,000,000	
合計		215,005,180	

(3)指定純資産の内訳

該当資産はありません。

(4)純資産間の振替額

該当事項はありません。

(5)資産に係る引当金を直接控除した場合の各資産の資産項目別の引当金の金額

該当事項はありません。

(6)有形固定資産及び無形固定資産の内訳と増減額及び残高

該当事項はありません。

(7)担保に供している資産
該当事項はありません。

(8)保証債務等の偶発債務
該当事項はありません。

(9)引当金の内訳と増減額及び残高
該当事項はありません。

(10)借入金の内訳と増減額及び残高
該当事項はありません。

(11)資産除去債務に関する注記
該当事項はありません。

(12)退職給付債務に関する注記

(13)関係会社(子会社及び関連会社)に対する金銭債権又は金銭債務
該当事項はありません。

(14)補助金等の内訳、交付者と増減額及び残高
該当事項はありません。

5. 活動計算書の注記

(1)財源区分別内訳

※ 指定純資産区分に該当する純資産はなく、活動計算書の内容がすべて一般純資産に該当します。

(2)会計区分及び事業区分別内訳

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					法人会計	合 計
	継1	継2	継3	特定寄附	共通費		
経常収益	0	-	0	0	0	64,507	64,507
経常費用	7,764,860	-	306,100	0	10,890		8,081,850
経常収益費用差額	△ 7,764,860	-	△ 306,100	0	△ 10,890	64,507	△ 8,017,343
その他収益	-	-	-	-	-	-	-
その他費用	-	-	-	-	-	196,051	196,051
その他収益費用差額	-	-	-	-	-	-	0
税引前収益費用差額	△ 7,764,860	-	△ 306,100	0	△ 10,890	△ 131,544	△ 8,213,394
法人税、住民税及び事業税	-	-	-	-	-	-	0
法人税等調整額	-	-	-	-	-	-	0
当期収益費用差額	△ 7,764,860	-	△ 306,100	0	△ 10,890	△ 131,544	△ 8,213,394

※ 収益事業会計及び内部取引等消去に該当する事項はありません。

(3)事業費・管理費の形態区分別内

(単位:円)

形態別科目	実施事業等事業費	管理費	合計	配賦基準
会議費	6,870,960		6,870,960	-
支払助成金	1,200,000		1,200,000	-
支払寄付金	0		0	-
支払手数料(事業費)	10,890		10,890	-
業務委託費		72,336	72,336	-
雑費		115,355	115,355	-
支払手数料(管理費)		8,360	8,360	-
租税公課		0	0	-
合計	8,081,850	196,051	8,277,901	-

6. 固定資産の減損損失に関する注記

該当事項はありません。

7. 税効果会計に関する注記

該当事項はありません。

8. リース取引に関する注記

該当事項はありません。

9. 金融商品の状況に関する事項の注記

該当事項はありません。

10. 賃貸等不動産の時価等に関する注記

該当事項はありません。

11. 関連当事者との取引の内容

該当事項はありません。

12. 重要な後発事象

該当事項はありません。

収支計算書

令和7年度（2025年4月1日から2026年3月31日まで）

（単位：円）

科 目	予算額	決算額	増 減
I 経常活動区分			
経常収益			
資産運用益	44,000	64,507	20,507
普通預金利息	1,000	18,565	17,565
定期預金利息	43,000	45,942	2,942
事業収益	-	-	-
受取補助金等	-	-	-
受取寄付金	-	-	-
雑収益	-	-	-
経常収益計	44,000	64,507	20,507
経常費用			
事業費	10,370,000	8,081,850	△ 2,288,150
継続事業1	9,850,000	7,764,860	△ 2,085,140
継続事業2	0	0	0
継続事業3	500,000	306,100	△ 193,900
特定寄附			0
支払手数料(事業費)	20,000	10,890	△ 9,110
管理費	105,000	196,051	91,051
業務委託費	0	72,336	72,336
雑費	103,000	115,355	12,355
支払手数料(管理費)	2,000	8,360	6,360
経常費用計	10,475,000	8,277,901	△ 2,197,099
経常収益費用差額	△ 10,431,000	△ 8,213,394	2,217,606
II その他収支区分			
流動資産取崩収入	10,000,000	10,000,000	0
その他支出			
当期収支差額	△ 431,000	1,786,606	2,217,606
前期繰越収支差額(普通預金期首残高)	6,218,574	6,218,574	0
次期繰越収支差額(普通預金期末残高)	5,787,574	8,005,180	2,217,606

監査報告書

令和8年4月20日

一般財団法人 高銀地域経済振興財団
理事長 海治 勝彦 殿

一般財団法人 高銀地域経済振興財団

監事 松田 裕邦

私は、一般財団法人高銀地域経済振興財団の2025年4月1日から2026年3月31日までの財務諸表、すなわち、令和7年度の貸借対照表、活動計算書等（以下、「財務諸表等」という。）について監査を行った。この財務諸表等の作成責任は理事者にあり、私の責任は独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。

私は、わが国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、私に財務諸表等に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。監査は、試査を基礎として行われ、理事者が採用した会計方針及びその適用方法並びに理事者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表等の表示を検討することを含んでいる。私は、監査の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

監査の結果、私の意見は次のとおりである。

- (1) 財務諸表およびその付属明細書は、法令及び定款に従い、一般財団法人高銀地域経済振興財団の2026年3月31日現在の財政状態並びに同日をもって終了する事業年度の正味財産増減の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。
- (2) 収支計算書は、「公益法人会計における内部管理事項について」（2005年3月23日公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議幹事会申合せ）に従って、一般財団法人高銀地域経済振興財団の令和7年度の収支の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

一般財団法人高銀地域経済振興財団と私との間には、特段の利害関係はない。

以上